



# 健康やか

初刊号  
2017.1.12発行

## “あなたの街のかかりつけクリニック”を目指します！

「九州医療スポーツクリニック」から  
九州医療整形外科・内科  
リハビリテーションクリニックへ  
改称しました。

平成28年11月より、当院の名称を「九州医療スポーツクリニック」から「九州医療整形外科・内科リハビリテーションクリニック」へと改称いたしました。

平成25年の開院当初より、「整形外科」「内科」「リハビリテーション科」を診療科に掲げ、地域の皆様に親しんでいただける体制を整えて参りました。また「0歳から100歳までの動ける身体づくり」を目指して在宅医療として予防医療にも取り組んでいます。整形外科、内科では豊富な経験のある医師が従事しており、たとえば膝の痛み、腰の痛み、肩の痛みに対しては急性症状から慢性的に続く痛みまで、画像診断や各種検査による確かな診断のもと治療を実施しています。リハビリテーション科ではリハビリテーション専門医の診察のもと、運動器専門の理学療法士がリハビリテーションを実施しています。更に当院では症状によって引き起こされている生活上の困難な動作の改善のため、具体的な生活指導や運動指導も個別に行っています。

今後は、近年注目されている予防医療にも力を入れて取り組んでいきます。副作用のない新しいがん治療や美容・アンチエイジングとしても注目されている超高濃度ビタミンC点滴療法などを行っていきます。来院される皆様の「100歳まで動ける身体づくり」のために一人おひとりに適した最善・最良の医療を提供していきます。

「あなたの街のかかりつけクリニック」として、職員一同、一丸となって皆様の身体づくりの「パートナー」と成れるよう努めてまいります。



九州医療整形外科・内科  
リハビリテーションクリニック  
院長 岩川 愛一郎(内科担当医)

### 新年明けましておめでとうございます

当院では、本年も整形外科・内科・リハビリテーション、そして在宅医療(訪問診療・訪問看護・訪問リハビリテーション)を提供するクリニックとして、地域の皆様の健康を支援してまいります。また、今年から新たに高濃度ビタミンC点滴療法を開始いたします。詳細については近々ホームページやブログ等でお知らせしたいと思います。本年も地域に根付いたクリニックとして「最善、そして最良の医療」を多くの方々に届けていきたいと思っておりますので何卒宜しくお願いいたします。



職員一同

### “在宅医療の充実”にも力を入れています



当院より、訪問診療・訪問看護・訪問リハビリを提供しています。

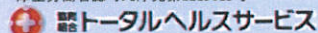
住宅型有料老人ホーム  
「ケアホーム門司」  
お問い合わせ  
TEL 093-372-8301

- 住所/〒800-0022北九州市門司区大里東2-10-4
- 交通/JR「小森江駅」にて下車  
西鉄バス「新門司」行き乗車後「大里東四丁目」にて下車、その後、徒歩約5分

### ～整骨院・鍼灸院を経営されている方へ～

協同組合トータルヘルスサービスでは、整骨院・鍼灸院を経営される先生方に対して、療養費請求手続代行や九州初の早期立替払い、施術中の事故に備えた賠償責任保険の加入など経営をサポートする、サービスを提供させていただいております。

厚生労働省認可九厚発第1215015号



お問い合わせ

〒802-0006

福岡県北九州市小倉北区魚町3-4-5-4F

TEL 093-512-8787

### 痛みの種類

#### 『急性痛と慢性痛』

～痛みは我慢せず  
医療機関へ～

副院長(理学療法士)  
田中 創

このコラムでは、痛みについての連載を行なっていきます。痛みの要因からその対処まで幅広く取り扱っていきたくと思います。初回となる今回は「痛みの種類」についてみていきたいと思います。

痛みには、怪我(組織の損傷)をしたすぐ後から起こる「急性痛」と、急性痛の後も痛みが長引く「慢性痛」と呼ばれる大きく二種類の痛みがあります。急性痛は組織が壊れる(骨が折れる、筋肉が切れるなど)ことによって起こるものなので、壊れた場所を休ませておけば自然と痛みは引いていきます。しかし、慢性痛と呼ばれるものは壊れた組織が治っているにも関わらず、その後も痛みが続くものを指します。

多くの方々が困っているのはこの慢性的な痛み(頭痛、肩こり、腰痛、膝痛など)だと思えます。では、なぜ、組織の損傷が無いもしくは治っているにも関わらず慢性的な痛みが続くのでしょうか？

その疑問を考えていく上でポイントとなるのが、「脳」の役割です。そもそも私たちは「痛みをどこで感じているのか？」という点が重要になるのですが、今回のコラムでは、その点について詳しく話をしていきたいと思います。

※注釈

最近では、MRIや超音波などの画像診断の進歩に伴い、一見組織の損傷が無いように見えても、関節の中の組織がわずかに損傷していたり、筋肉に質的な変化(筋肉とその周りの組織との癒着など)が起こることで慢性痛を引き起こしていることが分かってきています。ですので、「慢性痛=組織が壊れていない」という図式が成立しない場合もあります。何れにしても痛みでお悩みの際は、医療機関で診断・治療を受けることをお勧めいたします。



### 次号は

#### 『痛みとの付き合い方』

～痛みと脳の関係から～

学校法人 国際学園 「0歳から100歳までの動ける身体づくり」を目指して

九州医療整形外科・内科  
リハビリテーションクリニック

TEL 093-383-8500

〒802-0072北九州市小倉北区東篠崎1-9-8

http://kms-clinic.com/

0歳から100歳まで  
動けるカラダづくりをサポート

